

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月25日

上場取引所 東

上場会社名 ハウスコム株式会社
 コード番号 3275 URL <http://www.housecom.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部次長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 落合 巧
 (氏名) 奥村 茂久

TEL 03-6717-6939

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,854	△0.2	△128	—	△82	—	△58	—
25年3月期第1四半期	1,857	0.9	30	△23.6	32	11.6	8	54.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△15.07	—
25年3月期第1四半期	2.11	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,924	3,083	62.6
25年3月期	5,591	3,181	56.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,083百万円 25年3月期 3,181百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	14.00	—	10.00	24.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	12.00	—	13.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,663	1.9	△247	—	△201	—	△251	—	△64.53
通期	8,334	6.6	315	78.6	617	22.6	317	24.3	81.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	3,895,000 株	25年3月期	3,895,000 株
26年3月期1Q	— 株	25年3月期	— 株
26年3月期1Q	3,895,000 株	25年3月期1Q	3,895,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	7
経営管理上重要な指標	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新政権によるアベノミクス（金融政策、財政政策、成長戦略）によりゆるやかな回復基調にあります。一方でアベノミクス自体のリスク要因もあり先行きは依然として見通しづらいう状況が残っております。

当業界におきましては、貸家住宅の新設着工戸数が前年同月を2ヶ月連続で上回り、堅調な推移を見せており、一定の回復傾向が見込まれます。しかしながら不動産業界の中でも当社の事業基盤となる賃貸仲介業への本格的な景気回復には至っておらず、より経営環境の好転が望まれております。

このような環境の下、当社は当期の施策として直近2期に新規開設した店舗の早期収益化の確立や、既存店舗の収益率の向上、お客様からのお問合せ施策の取り組み強化を行って参りました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、営業収益18億54百万円（前年同四半期比0.2%減）となり、営業損失1億28百万円（前年同四半期は営業利益30百万円）、経常損失82百万円（前年同四半期は経常利益32百万円）、四半期純損失58百万円（前年同四半期は四半期純利益8百万円）となりました。

当第1四半期累計期間における販売実績を単一セグメント内の営業収益種類別に示すと、次のとおりであります。

営業収益種類別	営業収益（千円）	比率（%）	前年同四半期比（%）
不動産賃貸仲介事業	958,848	51.7	104.7
仲介関連サービス事業	610,671	32.9	102.0
その他の事業	284,832	15.4	83.2
合計	1,854,353	100.0	99.8

なお、当社の営業形態として賃貸入居需要の繁忙期である1月から3月に賃貸仲介件数が増加することから、業績は毎年1月から3月の割合が大きくなる傾向があります。

また、当社は不動産仲介事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期累計期間における営業費用は19億82百万円（前年同四半期比8.5%増）となり、前年同四半期と比べ1億56百万円増加しました。これは役員退任に伴う功労金の支払いにより役員退職功労金を60百万円計上したこと、顧客確保及び拡大するための広告宣伝費・販売促進費が41百万円増加したこと、並びにコールセンターを設置したことにより人材派遣費が12百万円増加したことが主たる要因であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、49億24百万円（前事業年度末は55億91百万円）となり、前事業年度末と比べ6億67百万円減少しました。

（流動資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、30億35百万円（前事業年度末は40億16百万円）となり、前事業年度末と比べ9億80百万円減少しました。これは現金及び預金が6億92百万円減少したこと、並びに国債の償還等により有価証券が3億9百万円減少したことが主たる要因であります。

（固定資産）

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、18億88百万円（前事業年度末は15億75百万円）となり、前事業年度末と比べ3億13百万円増加しました。これは差入保証金等の投資その他の資産が3億10百万円増加したこと、建物附属設備等の有形固定資産が12百万円増加したこと、並びにソフトウェア等の無形固定資産が8百万円減少したことが主たる要因であります。

（流動負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、13億6百万円（前事業年度末は18億88百万円）となり、前事業年度末と比べ5億22百万円減少しました。これは税金の支払を行ったことにより未払法人税等が2億19百万円減少したこと、賞与の支給を行ったことにより賞与引当金が2億67百万円減少したこと、並びにお客様からの預り金が1億46百万円減少したことが主たる要因であります。

（固定負債）

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、5億34百万円（前事業年度末は5億21百万円）となり、前事業年度末と比べ12百万円増加しました。これは退職給付引当金が14百万円増加したことが主たる要因であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、30億83百万円（前事業年度末は31億81百万円）となり、前事業年度末と比べ97百万円減少しました。これは剰余金の配当を38百万円行ったこと、並びに四半期純損失58百万円を計上したことが要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間は、期初の業績予想値を達成する結果となりましたが、当社の営業収益は人事異動や入学等により、転居の重なる第4四半期に集中し、その時期の市況に左右される傾向があります。そのため第2四半期以降の見込みについては当初の計画通りに推移するものと現状では判断しており、第2四半期累計期間・通期の業績見直しに変更はありません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,152,404	2,460,364
営業未収入金	188,241	152,979
有価証券	344,845	35,028
その他	331,191	387,409
流動資産合計	4,016,683	3,035,781
固定資産		
有形固定資産	331,519	343,709
無形固定資産	109,342	100,552
投資その他の資産		
投資有価証券	250,854	245,804
差入保証金	535,675	528,842
その他	347,715	669,757
投資その他の資産合計	1,134,245	1,444,403
固定資産合計	1,575,106	1,888,666
資産合計	5,591,790	4,924,447
負債の部		
流動負債		
営業未払金	87,171	46,314
未払費用	366,305	363,328
未払法人税等	228,658	9,597
未払消費税等	49,907	58,051
預り金	433,268	287,200
賞与引当金	475,280	207,334
役員賞与引当金	17,960	—
その他	230,303	334,721
流動負債合計	1,888,855	1,306,549
固定負債		
退職給付引当金	474,001	488,558
その他	47,705	45,754
固定負債合計	521,706	534,312
負債合計	2,410,562	1,840,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	424,630	424,630
資本剰余金	324,630	324,630
利益剰余金	2,431,968	2,334,324
株主資本合計	3,181,228	3,083,584
純資産合計	3,181,228	3,083,584
負債純資産合計	5,591,790	4,924,447

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業収益	1,857,284	1,854,353
営業費用	1,826,869	1,982,937
営業利益又は営業損失(△)	30,415	△128,583
営業外収益		
受取利息	2,378	2,016
受取補償金	—	43,668
雑収入	104	288
営業外収益合計	2,483	45,973
営業外費用		
支払利息	—	208
雑損失	2	10
営業外費用合計	2	218
経常利益又は経常損失(△)	32,896	△82,829
特別利益		
固定資産売却益	81	—
特別利益合計	81	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	32,977	△82,829
法人税、住民税及び事業税	4,620	4,681
法人税等調整額	20,150	△28,817
法人税等合計	24,770	△24,135
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,207	△58,693

- (3) 四半期財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

3. 補足情報

経営管理上重要な指標

経営成績の推移

① 通期の実績と計画

(単位：千円)

	平成25年3月期	平成26年3月期 (計画)	(計画増減率)
営業収益	7,815,453	8,334,529	6.6%
仲介手数料収入	4,145,779	4,500,341	8.6%
仲介業務関連収入	2,444,101	2,596,642	6.2%
その他の収入	1,225,571	1,237,545	1.0%
営業費用	7,638,842	8,019,143	5.0%
営業利益	176,610	315,385	78.6%
営業利益率	2.3%	3.8%	1.5 p
営業外損益	327,390	302,612	△7.6%
経常利益	504,000	617,998	22.6%
経常利益率	6.4%	7.4%	1.0 p
特別損益	△38,200	△8,000	—
法人税等	210,644	292,799	39.0%
当期純利益	255,155	317,199	24.3%
当期純利益率	3.3%	3.8%	0.5 p
1株当たり当期純利益	65.51	81.44	

② 第2四半期累計期間の実績と計画

(単位：千円)

	平成24年9月期	平成25年9月期 (計画)	(計画増減率)
営業収益	3,594,170	3,663,280	1.9%
仲介手数料収入	1,824,262	1,957,880	7.3%
仲介業務関連収入	1,127,860	1,171,960	3.9%
その他の収入	642,047	533,439	△16.9%
営業費用	3,621,940	3,910,799	8.0%
営業利益	△27,769	△247,519	—
営業利益率	△0.8%	△6.8%	△6.0 p
営業外損益	6,499	45,712	603.3%
経常利益	△21,270	△201,806	—
経常利益率	△0.6%	△5.5%	△4.9 p
特別損益	81	—	—
法人税等	11,259	49,556	340.1%
四半期純利益	△32,448	△251,362	—
四半期純利益率	△0.9%	△6.9%	△6.0 p
1株当たり四半期純利益	△8.33	△64.53	